

2018年6月6日

各 位

会 社 名	日立キャピタル株式会社
代 表 者 名	執行役社長兼 CEO 川部 誠治 (コード番号：8586・東証第一部)
問合せ先責任者	法務部長 一松 哲夫 (TEL：03-3503-2194)

ISSレポートに対する当社の見解について

日立キャピタル株式会社（執行役社長兼CEO 川部誠治／以下、当社）は、Institutional Shareholder Services, Inc.（以下、ISS）が当社第61回定時株主総会における末吉互・中村隆 両氏を取締役に選任する議案への反対推奨をする旨記載されたレポートを公表したことを受け、株主の皆様へ以下の通り申し述べます。

1. ISS レポートの概要

- (1)末吉互氏につき、当社取引先である潮見坂綜合法律事務所のパートナー弁護士であることを理由に、同氏は独立性に欠けるとしています。
- (2)中村隆氏につき、当社取引先である株式会社ニチレイの出身者であることを理由に、同氏は独立性に欠けるとしています。

2. 当社見解

- (1) 当社は、末吉互、中村隆両氏は十分に当社からの独立性を有していると考えています。
 - (a)末吉互氏は当社取引先である潮見坂綜合法律事務所のパートナー弁護士であります。当社と同事務所との取引は、過去3事業年度のいずれの事業年度においても連結取扱高の0.01%未満と極めて僅少です。
 - (b)中村隆氏は当社取引先である株式会社ニチレイの元取締役執行役員であります。当社と同社および中村隆氏が過去に代表取締役社長を務めた株式会社ニチレイバイオサイエンスとの取引は、過去3事業年度のいずれの事業年度においても連結取扱高の0.01%未満と極めて僅少です。
 - (c) また、その取引内容も代替可能な一般的業務用機器に係るリース取引であります。以上、これらの事実が、末吉互、中村隆両氏の独立性、取締役会・三委員会における当社の期待する役割に及ぼす影響は、皆無に等しいと考えております。
- (2) 末吉互、中村隆両氏は、これまでも当社独立社外取締役として取締役会および三委員会において独立した立場から当社の期待する役割を十分に果たしており、引き続き当社取締役に就任頂くことが今後の当社の発展、ひいては株主価値の増大に資するものとして、指名委員会は候補者に指名しております。

株主の皆様におかれましては、本書の内容を踏まえ、該当議案につきご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上